

新飯能

発行
日本共産党
飯能市委員会
973-1091

金子とし江
090-7265-1601
山田とし子
090-4389-4439
新井たくみ
090-4010-5650
滝沢おさむ
090-7000-4481

<議員団の連絡先>
973-2111(市役所456)
Mail jcp-sigi@pluto.plala.or.jp

飯能斎場

中庭の改修で受付場所を増築



場5ヶ年施設整備計画が報告されました。

長年の要望 やっと具体化

このなかで、市民の強い要望があり、これまで山田利子市議

や新井巧市議が度々一般質問で求めた受付場所が確保されることになりました。

8月7日、埼玉西部広域事務組合議会(飯能市、狭山市、日高市で構成され、日本共産党からは飯能市の新井巧市議、狭山市の猪俣嘉直市議が選出され、15名の議員で構成)が開催され、斎場、消防特別会計の補正予算、23年度決算の審査が行われました。

この日は、25年、29年度までの広域飯能斎場5ヶ年施設整備計画が報告されました。計画では、26年度事業として、使われていない中庭を改修して、42㎡の受付用待合室を増築するものです。予算的には約1000万円を見込んでいます。

	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
2階待合室改修工事 和室を洋室に	532万				
カメラモニタ設置工事 炉裏監視カメラ用モニタ設置	17万				
式場改修工事(42㎡) 式場隣の中庭に待合室増築 増築した待合室に机、椅子 購入		1070万			
空調機改修工事 通夜室、 待合室空調機改修			897万		
安置室遺体保管用冷蔵庫交換			84万		
和式トイレを洋式に交換				94万	
通夜室1階、2階畳表替					39万



このほか、25年度2階待合室を洋室に改築、27年度通夜室、待合室の空調機を改修するなどの計画です。

一般質問では、新井市議が、25年度からの消防広域化にあたる消防団の係、消防職員委員会の要望と対応、斎場5ヶ年計画について質問。猪俣市議が、ペースメーカー装着遺体への対応について質問しました。

「がんばって!」の声援が消費増税に反対!

どの世論調査でも「消費増税に反対!」が、急ぎ足で行われています。こうした中、7日、野党7党(日本共産党、みんなの党、社会民主党、新党改革、新党日本、新党きづな)が「国民の生活が第一」が結束して、衆議院に「内閣不信任案」を、参議院に野田首相への「問責決議案」を提出したことが、増税勢力を追いつけています。

この日の夕方、「飯能連絡会」では日中の猛暑がゆるむ夕方に、東飯能駅西口から商店街を練り歩き宣伝を行いました。浴衣やはつぴ姿の参加者に街のあちこちから暖かい声援が寄せられました。すれ違った女性は「もう自民党も民主党もダメだわ!」が「がんばって!」と声をかけていきまし



た。また、夏休みに入った中学生達が一緒になって「消費増税反対!」「命と暮らしを守れ!」「野田内閣は退陣せよ!」と大きな声でシュプレヒコールをあげていました。

平和のつどい
ヒロシマ・福島から
原爆・原発を考える
8月18日(土)
午前10時~12時
富士見公民館集会室
「いわたくんちのおばあちゃん」
(広島の実話)と「福島からあなたへ」の朗読
があります。
主催: 新婦人飯能支部 平和部会

子どもたち(大人も)がもっと憲法を学習して、いたらいじめつて基本的人権を無視しているよ、ねとか、いじめによる自殺は生存権の否定じゃないか、って話、はならないこと、深い議論ができるのではないかと、思っています。

波紋

「しんぶん赤旗」に載った中園昌樹(作家・詩人)氏の「いじめに苦しむ君たちへ」は、氏が10年以上いじめ地獄で毎日自殺を考えていた体験を明らかにしながら、いじめ反対を表明する。「ピンクシャッター」の活動を紹介し、「君はひとりじゃない。世界中に仲間がいる!」とエールを送っています。憲法は「国民の自由及び権利は、国民の不断の努力によってこれを保持しなければならない」と、基本的人権を守るための不断の努力を呼びかけています。「ピンクシャッター」のように、みんなが力あわせる方向にこそ、いじめをなくす光明があるのではないだろうか。

国際興業バス間引き運行

時刻表変更は住民合意で

国際興業バスの時刻表の変更とともに「本数が減って不便になった」「本数は減ってもやむを得ないが、時間帯の検



山間部は間引きに

討が必要ではないか」という声が出ています。

32本の減便に

具体的には、飯能駅発名栗方面行が4減、名栗車庫発飯能行4減、名栗発飯能行2減、新寺発飯能行2減のほか、日高方面の飯能発埼玉医大行5減、高麗駅発飯能行7減、高麗川駅発飯能行3減、高麗川駅発医大・医療セン

ター行7減などとなった

市の交通政策担当の話しによると、「この変更によって、乗り継ぎなどに不具合もでてきたため、再度見直しが行われる」とのことです。1300万円の補助金を3300万円に引き上げたばかりだけに、住民の反応も複雑です。6月議会で新井市議が国際興業バスの補助

「奥武蔵あじさい館」飯能市として取得を

埼玉県が吾野にある奥武蔵あじさい館を民間に売却する方針を飯能市に報告。

7月3日の飯能市議会全員協議会に報告されました。

市長は同時に、「飯能市が譲渡を受ける意向がないか打診されたが、県と同様宿泊施設をもつ必

要性がない」としたことも報告されました。

そこで、飯能市議会有志であじさい館が観光の拠点であること、地域雇用や地域の活性化などに役割を果たしていることなどを確認し、民間に売却しないで、引き続き、公的な施設として活用できるよう検討を重ね、飯能市が無償で取得することを求める要望書を飯能市長あてに提出しました。



熱中症で搬送相次ぐ 飯能管内でも41人

今年も30度を超える猛暑日が続いています。総務省消防庁のまとめ

金増額で指摘した、「赤字補てんで運行を維持してもらおう」とはやむを得ないが、補助金を出すだけではなく、国際興業と市、沿線住民が同じテーブルで路線の維持改善などについて考えていく」という姿勢が必要ではないでしょうか。納得のいく説明と住民合意が求められます。

「空き家バンク制度」の創設を求める



新井たくみ市議は、6月議会の一般質問で、「空き家バンク制度」の創設を求めました。

新井市議は、これまで全国の「空き家バンク制度」の事例を調査し、度々取りあげてきました。

6月議会では、特に山間地域で過疎化が急速に進んでおり、空き家が増えていることから、「空き家バンク制度」創設を求めました。

これに対して、担当部長は、「地域の実態や所有者の意向調査をして検討したい」と前向きな答弁でした。

によると、7月中旬に熱中症で病院等に搬送された人は、全国で2万1060人で、統計を取り始めた2008年以降、7月としては過去最多といつこととです。

飯能地域でも6月7月に救急搬送された人は41人、特に7月一ヶ月だけでも39人が病院等に搬送され手当てを受けました。

これは昨年同時期の約1.5倍にもなっています。飯能・日高の地域を管轄する、埼玉西部広域消防本部の発表では、軽症26、中等症14、

重症1となつていきます。熱中症は、蒸し暑さ、急な暑さは危険度が倍増します。予防対策としては、熱と日光に長時間さらされないよう注意すること。汗をかいたら水分と塩分を補給すること。スポーツや炎天下での労働では、こまめに水分補給をすること。エンジンを止めた車内には、短時間でもとどまらないこと。ちよつともおかしいと思ったら、我慢せず、医療機関へ行くことが必要です。子どもは体温調節の機能が未熟なので、かかりやすい。高齢者は年を重ねることに体温を下げるための体の反応が弱くなるので、周りの人が気をつけてあげることが大事です。

万が一、熱中症かなと感じたら、できるだけ涼しいところに寝かせ、衣類を緩め、わきの下や太ももの内側などを冷やしてやりましょう。まだまだ真夏日、猛暑日が予想されています。

早めの対応で熱中症にならないように気を付けましょう。